

平成21年度 英語力向上アクションプラン  
「小中高英語指導改革プロジェクト」実施要項

1 目的

円滑な中高の接続と一貫した指導の実現を目指し、中学校・高等学校各学年における「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」各領域の到達目標を明らかにする。また、その成果を普及することによって、各学校の実態に応じた指導計画の作成や指導の改善に資する。小学校については、小中連携を視野に、指導目標・内容・方法の実践的研究に努める。

2 主催

岐阜県教育委員会

3 内容

診断・分析

GTEC受検による生徒の英語力診断

アンケート実施（生徒及び教員対象）による指導効果の検証

実践（各学校）

各研究協力校における研究授業及び授業研究会実施による指導目標・指導内容の共有化と指導方法の改善

研究協力校訪問による英語授業診断・改善

研究（研究協力員会）

中高各学年における各領域の到達目標の設定による、中高一貫した指導内容・方法の研究

小学校における到達目標の設定と小中連携を踏まえた指導内容・方法の研究

環境

指導改善のための英語学習環境の充実

4 組織

(1) 研究協力校

・下記の学校に研究協力校を依頼する。（小中高各4校）

（21年度は3/3年目）

小学校：生津小、中川小、南平野小、笠原小

中学校：青山中、揖斐川中、八幡中、西中（美濃加茂市）

高校：大垣北高、関高、可児高、吉城高

(2) 研究協力員会

・研究協力校から1名、研究協力員を依頼する。

・年間3回の研究協力員会及び2回の授業研究会を以下のように行う。

【研究協力員会】 年3回 場所：総合教育センター

第1回 平成21年 6月 1日（月）

第2回 平成21年 9月 日（ ）

第3回 平成22年 1月 日（ ）

メンバー：大学教授（1名）（年間2回）

研究協力校代表研究協力員（各校1名）

学校支援課英語担当指導主事

・第2回は、校種ごとの実施を基本とするが、内容によっては一緒に実施する場合もある。

【授業研究会】 年2回 場所：研究協力校4校中2校

小学校・中学校・高等学校で各1回実施する。

メンバー：研究協力校英語担当教員

学校支援課英語担当指導主事

- ・研究協力校4校中2校が研究授業を提供し、授業提供協力校以外の協力員も研究会へ参加する。(2校は昨年度実施済み)

## 5 研究期間

- ・研究期間は3か年とする。(平成21年度は3年目)

平成19年度： 現状把握

平成20年度： 指導改善

平成21年度： 検証と成果普及

## 6 実践研究の方法

- ・アクションリサーチの手法を用いて、客観的な検証結果が得られるよう努める。

GTEC受験により、英語運用力を客観的に現状把握し、中期・長期の到達目標を設定する。

到達目標達成のための指導内容・方法について、具体的に仮説を設定した上で、指導の効果を中期的に評価・検証する。

各小・中・高等学校において、授業研究会を実施し、効果的な指導方法についての実践的研究を進める。

研究内容について、各種研究会等で発表を行ったり、HP等で発信したりすることを通じて、積極的に成果の普及を図る。

## 7 事業実施にかかる年間の流れ

H21	
6月	第1回研究協力員会(全体会) ・最終年度の意義、進め方について共通理解を図る。 授業研究会(小・中・高別授業研究会) ・研究協力校 における研究授業と授業研究会 (授業提供協力校以外の協力員も研究会へ参加) (研究協力校 においては昨年度研究授業既実施)
7月	GTEC受験 生徒・教員アンケート実施
9月	第2回研究協力員会(小・中・高別協力員会) ・GTEC結果分析と、各研究協力校における3年間のプロジェクトのまとめの方向の確認。
H22	
1月	第3回研究協力員会(全体会) ・3年間の成果と課題を中心に、各研究協力校の実践を交流する。 ・成果の普及：3年間の実践の成果と今後の課題等をまとめ、岐阜県総合教育センターのホームページに掲載し、県下に発信する。

## 8 GTECによる英語力分析調査

### (1) 目的

#### 到達目標の設定

- ・中高各段階における到達目標を明確化し、小中高の接続を円滑にする。

#### 指導改善

- ・3年間継続的に実施し、英語力の伸長をみることによって、指導とパフォーマンスとの相関関係について研究し、効果的な指導方法について研究を進める。

#### 学習意欲向上

- ・英語運用力の伸長を絶対評価で確認することによって、達成感と次の具体的な目標をもたせ、学習意欲の向上につなげる。

### (2) 実施内容

#### 実施テスト

GTEC for Students (Core) (中学生)

GTEC for Students (Basic)(Advanced) (高校生)

#### 実施方法

実施時期	6月～7月 申込は実施希望日の1ヶ月前まで
実施時間	70分(Core) 90分(Basic)(Advanced)
実施校	中高各4校
受験者	・各校1学年全員(第3学年)
実施方法	・送付されてきた試験問題等を使い、各学校で実施する。 ・試験終了後、解答等を取りまとめて直接業者へ返送する。

## 9 事業実施にかかる予算

### (1) 内訳

研究協力員会及び講師の旅費

研究協力校の消耗品費等 1校10万円

研究協力校の生徒による英語力の診断費用(中学・高校各校1学年全員)

### (2) 令達の方法

【小学校】 県教育委員会より教育事務所に令達する。  
旅費、消耗品費等

【中学校】 県教育委員会より教育事務所に令達する。  
旅費、消耗品費等

【高等学校】 直接高等学校に県教育委員会よりまとめて令達する。  
旅費、消耗品費等

GTECについては、県教育委員会でまとめて支払う。